



令和7年6月2日



園長 免出 智美

おひさまだより

新年度が始まって、2か月が経ちました。園庭では、虫探しをしたり水たまりや泥団子作りをしたりと楽しみをみつける天才の子ども達です。天気の悪い日は肌寒く、晴れの日は夏のような暑さを感じられたりと気温・湿度共に変化が著しい頃となります。最近は、突然の発熱や手足口病、りんご病など感染症も流行っており、体調を崩しやすくなっていますので子ども達の健康管理には十分気をつけていきたいと思います。ご家庭でも健康管理に気をつけてお過ごしください

6月行事予定			
月	日	曜	行 事 予 定
6	4	火	虫歯予防の集い、園庭開放（未就園児）、歯科検診（13:30～）
	6	金	プラネタリウム観覧（ひかり組）
	7	土	保護者交流会（りす組）
	11	水	内科健診再診（12:45～）
	14	土	保護者交流会（どんぐり・たけのこ組）
	16	月	身体測定（乳児）
	17	火	身体測定（幼児）
	18	水	おひさま広場：散歩（未就園児）
	23	水	プール開き
	28	土	離乳食試食会（未就園児）

※変更の場合あり

★お弁当の日：14日、28日

保護者交流会（幼児組）

うさぎ組は、交流会・園庭で泥団子作り、そら・ひかり組は、普段散歩に行っている旭山へと親子で山登りを楽しみました。保護者の方からは、「子育ての悩みが他の家庭でも同じなんだと分かり気が楽になりました」「山登りでは、普段コドモンを通してみていた世界を体験できてこんなすごいことをやっているんだと感心しました」など、素敵な時間となったようです。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。



毎日が「発想」の実験日！

毎日元気いっぱいの子ども達は遊びを発見する天才です。例えば、空き箱を「ブーブー」と言いながら動かしている時は、頭の中で車を思い浮かべています。こうした遊びは、豊かな「発想」の元になっています。この時、大人が「この子は車が好きなんだ」と車のおもちゃを次々に買い与えると発想の芽を積むことになります。何もないところから何かを生み出す、そのプロセスはとても大切です。大人も一緒に空き箱をつかって遊んでみましょう。子どもが自分から取り組んで、一生懸命遊んでいるときは、途中でやめさせたりしないで満足するまでたっぷり遊べると次へ進みます、遊びの中にも成長するスキップが含まれているのです

子どもにとっては毎日が「発想」の実験日で次々と遊びを発明していきます。子どもにとって遊びは生活そのものであり、その楽しさの元になるのは内から湧き出てくる好奇心です。お母さんお父さんは「待つ、見守る、急がない、急がせない」を心がけて温かく見守り、子どもの興味を共有してみると一緒に楽しい時間を過ごせると思います

～参考文献：子どもの見ている世界 誕生から6歳までの子育て・親育ち～



ドキュメンテーションから抜粋

子どもは、遊びからたくさんのこと学んでいます。「何を感じ」「気付き」「理解できる」ようになるのか、「試す」「工夫する」「表現する」など学びに向かう力がドキュメンテーションに毎日記録されています。今月は身体を動かす中で楽しさや意欲、達成感、不安感など様々な育ちを見つけてください。



どんぐり (0歳児) 「さわって、さわって」

自然物に自ら手を伸ばし、触ってみようとする姿が見られました。最初は、友だちが遊んでいる姿を見ていた子どもも、今では少しずつ興味を持ち始め、自ら触ろうとしています。砂や泥、水、葉っぱなど、いろいろなものに触れながら、様々な感触に出会うことで、更に興味関心を広げていきます。

たけのこ (1歳児) 「くっついた！！」

泥をさわってみると手のひらに泥がついていることに気が付き、反対の手でついた泥を取ろうとしたり、もう一度泥に手をつけて泥がつか確かめてみたりしていました。自然の中で五感を通して様々なことを感じています。



りす (2歳児) 「ごはんを つくろう！」

スプーンやトングを使い、料理をして遊んでいました。スプーンでくすぐることが難しいとトングに変えたり手で持ったりと様々な方法で食材を移し替えることを楽しんでいました。食材を鍋から皿へ移したり、調味料を入れたりとイメージを膨らませて、見立て遊びも楽しんでいます！

うさぎ (3歳児) 「うすく、うすく…！」

園庭の泥に興味をもつと、木片に泥を塗っていきます。集中して遊ぶ中で、より薄くしたいという思いから思考し、同じ木片をもう一つ持ってきていました。実際に遊びながら泥の特性や玩具の特性を理解し活かして遊ぼうとしています。



そら (4歳児) 「フラワーネイリスト✿」

「ごりごりつかっていろみずつくる！」「げんきのないはなみつけてくるね」自然物を使って友だちと色水作りに夢中になる中、一人のひらめきが遊びの世界を広げていました。五感を使い「きれいだね」や「やってみたい」を友だちと一緒に共有しながら面白さを体感しています。

ひかり (5歳児) 「野草の天ぷら、揚がりました～！！」

「これ食べられるの？」と色々な野草を見つけては質問祭りの子どもたちです。「これも？」「おいしそうな匂いがする！」と興味を持ちながらどんどん集めていき、3月が一番おいしいことを教えてもらうと「3月もよろしくお願いします！」と野草、季節への興味が広がっています。また「どくだみ」が虫よけの薬やお茶になることも聞き「やってみたい！」と次への興味に広がっています。

